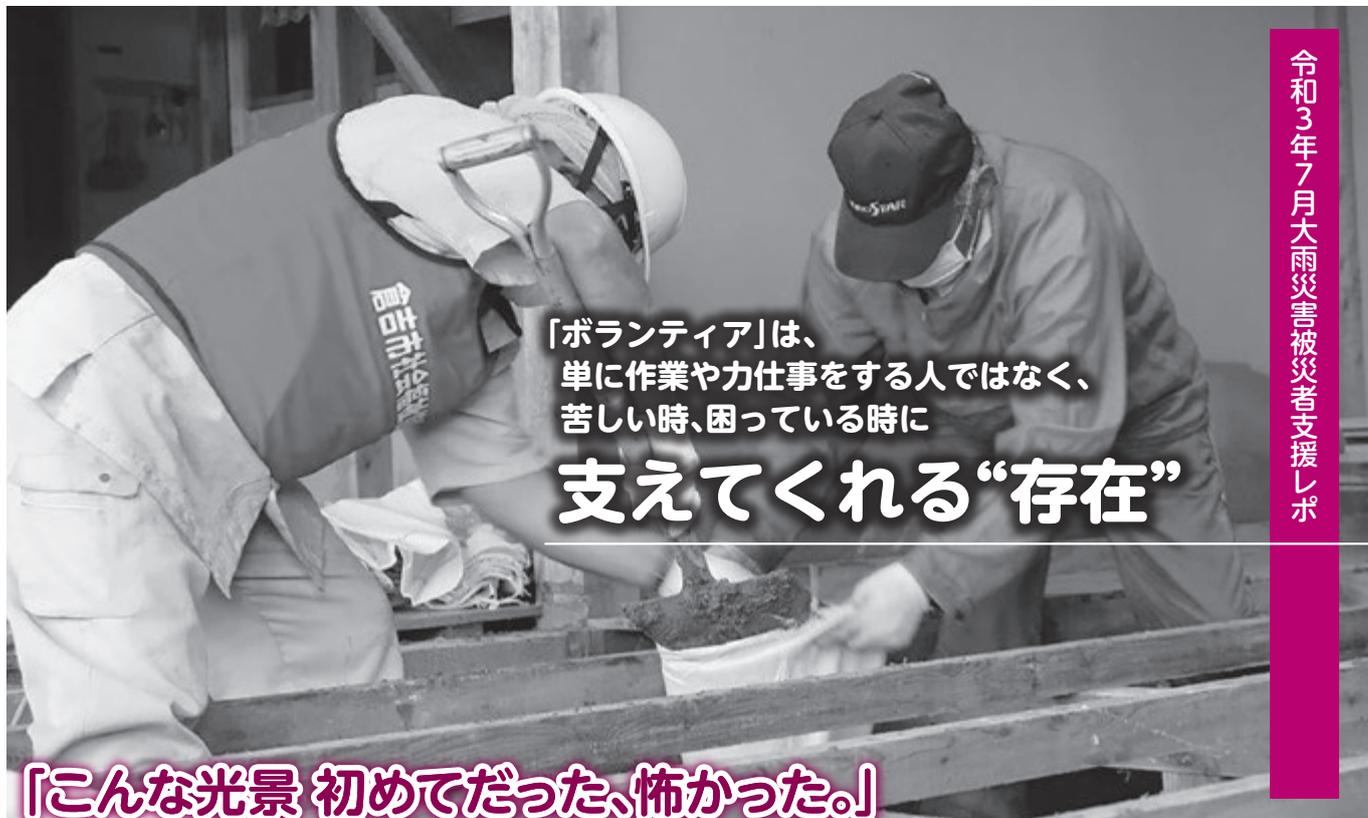


あしあわせ

- 「倉吉くらしの応援団」のご紹介……………2
- 「ハロウィンイベント」「木育から学ぶSDGs」「傾聴ボランティア「あいりす」10周年記念事業」「第13回倉吉市こころの健康フォーラム」開催案内／地区の取り組み紹介（北谷地区）……………3



「ボランティア」は、
単に作業や力仕事をする人ではなく、
苦しい時、困っている時に
支えてくれる“存在”

令和3年7月大雨災害被災者支援レポート

「こんな光景 初めてだった、怖かった。」

この言葉は、今年7月の山陰地方を襲った大雨の際に、市民の方から多く聞かれた言葉です。この大雨で、市内の至る所で道路は冠水し、床上・床下への浸水被害、農地への被害、山間部では土砂災害も起こりました。倉吉市社会福祉協議会は地域の方々や行政と連携しながら情報を把握し、被災されお困りの世帯へ、ボランティアと共に支援活動を行いました。



ご近所のみなさん、
ボランティアさん、
本当にありがとうございました

家の片付けもひと段落され安心した笑顔の
福中さんご夫婦（大立）

「すごい勢いで家の中に泥水が溢れてきた時、頭の中が真っ白になり、途方に暮れたんです…でもそこにご近所の方やボランティアさんが来てくれました。」

裏の川が増水し、土砂が屋内に流入する被害に遭った福中さんは、当時のことをこのように振り返られます。

そして、総出で手伝ってくれたご近所の方やボランティアに「みなさんのおかげで、ようやく安心して眠れるようになりました。」と、感謝の言葉が話されます。

ボランティアは、単なる作業をする人ではなく、被災された方々にとって、普段の暮らしを取り戻すために必要な気力を支えたり、明日への希望につながる大事な“存在”なのだと改めて感じることができました。



社会福祉法人 倉吉市社会福祉協議会

〒682-0872 倉吉市福吉町1400番地 電話：(0858)22-5248 FAX：(0858)22-5249

ホームページアドレス <https://www.kurayoshishakyo.com>

メールアドレス info@kurayoshishakyo.com

フェイスブックアドレス <https://www.facebook.com/kurayoshishakyo/>

倉吉市社協

検索

印刷：山本印刷

QRコード



Facebook

「あなたのやさしさが笑顔をつくります！」

倉吉くらしの応援団

皆さまのご協力をおまちしています！

こんな悩みを抱えている方がいます

食料・生活用品

支払いに追われて
赤ちゃんのおむつが
買えない・・・

制服

子どもが進学するが
お金がなくて制服が
買えない・・・



食料・生活用品

食べるものがない
どうしよう・・・

スーツ・携帯

就職活動したいけれど
面接に着ていく
スーツがない・・・



相談

助けたい、力になりたい
そんな気持ちつなげます！

令和2年度実績

あんしん相談支援センター

☎24-6265



食料・生活用品提供

月9件



制服提供

月4件



スーツ・携帯貸出

月3件



感謝の声

- 「コロナの影響で仕事がなくなり、3日間何も食べていませんでした。助けをいただいて本当にありがとうございました。これからがんばります」
- 「子どもが進学するのに、お金がなくて制服が買えずに困っていました。いただいた制服は大切に使います。本当にありがとうございました」



ハロウィン プチイベント ～カボチャの重さ当てクイズ～



参加賞も
あるよ!

悪霊を追い出すハロウィンにちなんで、カボチャの重さ当てクイズを行います。一緒に楽しんで、コロナを追い払いましょう!

参加は簡単!

センターにお越しいただき、カボチャ(本物じゃないヨ)を持ち上げてみて、これだと思った重さを三択の中から選び、簡単なアンケートに答えるだけ!

正解した皆さまにはちょこっとプレゼントがあります。

- 期 間 9月1日(水)～10月31日(日)
- 対 象 センターに来所された皆さま
- 場 所 倉吉福祉センター・高齢者生活福祉センター
- 問合せ先 総務課 ☎22-5248

傾聴ボランティア「あいりす」10周年記念事業

10月8日(金) 13:30開会(13:00開場)

会 場 倉吉交流プラザ 視聴覚ホール

定 員 90名

記念講演 14:00～15:00

演題:『キーワードから読み解くコミュニティの生きづらさ』

講師:鳥取大学大学院医学系研究科臨床心理学専攻 竹田 伸也 教授

シンポジウム 15:05～16:30

テーマ:「今を生きる」しなやかな知恵と感性

問合せ先 傾聴ボランティア「あいりす」

磯谷(090-6418-9129) 遠藤(090-7896-4815)

参加
無料

第13回倉吉市こころの健康フォーラム

ひきこもりの子に対する 親の対応について

～みんなが安心して社会の一員として暮らす～

講師:鳥取県立厚生病院・精神保健福祉センター

精神科医 植田 俊幸 さん

日 時 **10月16日(土)**

13:30～15:30

場 所 倉吉福祉センター 大会議室(2階)

定 員 50名(先着順・要申込み)

対 象 倉吉市内・中部地区にお住まいの方

申込み締切 10月8日(金)

申込み先 倉吉市精神障がい者家族会事務局

地域福祉課 ☎23-5600

『木育から学ぶSDGs』が開催されます。

「木育」の話と「木育ひろば」があります。たくさんのおもちゃで遊べます。

● 日 時 9月13日(月) 13:00～16:00

● 場 所 上灘コミュニティセンター

● 参加費 300円

● その他 託児があります。

● 問合せ・申込先 NPO 法人こども未来ネットワーク
TEL: 22-1960

「ぬのこ谷ホットライン会議」の取り組み

Vol.19 北谷地区社会福祉協議会



「北谷地区に住む高齢者のみなさんが安心して生活が送れるためにはどのようなことが必要なのか」、高齢者福祉に関わるメンバーが「ぬのこ谷ホットライン会議」で検討してきました。高齢者の生活実態を把握するためのアンケートを各自治公民館の福祉推進員(総務部長)さんにとっていただくとともに、一人居りの方にはメンバーが直接訪問をして聞き取りを行いました。その結果、一人居りの方の多くは日常的に親族などのサポートがあつて元気に暮らされていることがわかり、ひとまず安心しました。

しかし、多くの課題も判明いたしました。

- ①防災面を含めた集落での声かけや見守りの体制
- ②本来受けられる福祉サービスを適切に受けられているか、それをつなぐ相談体制
- ③デイサービスなどの福祉サービスの利用が少ない中で、認知症や急な病気やケガへの対応についての体制
- ④話し相手がほしい要望が多いので集まれる場の設置 など

これらの課題解決、体制づくりのために、集落や地域、福祉関係機関がそれぞれ何をやるか、何を補完していくか検討をしていく予定です。



ぬのこ谷ホットライン会議の様子

相談の種類	相談員	相談日	
		9月	10月
法律相談	弁護士	14日(火)	12日(火)
		24日(金)	22日(金)
公証相談	公証人	16日(木)	21日(木)

- 相談はすべて無料
- 秘密は厳守します
- 時間：午後1時～3時
- 完全予約制です
- 相談時間は30分以内です

※新型コロナウイルス感染症対策により9月は電話相談となります。

倉吉くらしの応援団 ご寄付

ありがとうございました。

セブン-イレブン倉吉生田店 様 (食品等)
JA鳥取中央旬鮮プラザ 満菜館 様 (野菜)
匿名4名 様 (食品、衣類、生活用品等)

市民後見人啓発研修会

オンライン

を開催しました!!



7月17日(土)、青空一風千風さんの漫才を通して、分かりやすく成年後見制度を学びました。参加された方からは、実体験もあり分かりやすかったと好評でした。

あじがとらうた

(令和3年7月16日～令和3年8月15日受領分を受付順に掲載)

香典返し寄付金

慎んでお悔やみ申し上げます

- 金一封 和田 加藤 恭子様 84歳
- 金一封 (故)妹 鈴 子様 84歳
- 金一封 鴨河内 米田 崇志様 80歳
- 金一封 (故)父 邦 彦様 80歳
- 金一封 沢谷 野嶋 千洋様 89歳
- 金一封 (故)父 敬 様 89歳
- 金一封 穴沢 大西志津子様 93歳
- 金一封 (故)母 小原政子様 93歳
- 金一封 宮川町二丁目 美甘 憲臣様 95歳
- 金一封 (故)母 登美江様 95歳
- 金一封 匿名 石賀 慎治様 95歳
- 金一封 大原 清 子様 95歳
- 金一封 (故)母 本田 文弘様 88歳
- 金一封 研屋町 道 夫様 88歳
- 金一封 (故)父 山口 紀明様 80歳
- 金一封 東巖城町 千代野様 80歳
- 金一封 (故)妻 高橋 逸子様 81歳
- 金一封 みどり町 順 一様 81歳

一般寄付

- 十万円 上余戸 八渡 和仁様
- 金一封 (故)母 年 榮様 92歳
- 金一封 上井 増井 壽雄様
- 金一封 (故)母 茂 子様 97歳
- 金一封 東町 大森万里子様
- 五万円 (故)夫 秀 則様 69歳
- 五万円 生田 広田 等様
- 五万円 (故)妻 郁 子様 69歳
- 保存水・インスタント味噌汁 巖城 オムロンスイッチアアンド デバイス株式会社様
- お菓子 サンヨーグループUFO倉吉様

心温まるたくさんのご寄付
ありがとうございました
皆様からいただいたご寄付は、地区の見守り活動をはじめ、地域福祉を推進する財源として役立てていただいています。

◎本会にお寄せいただいた寄付金は、所得税、市・県民税の寄付金控除の対象となります。

広報紙「しあわせ」おとどけ隊の募集!

市社協では毎月、広報紙しあわせを自治公民館ごとに枚数を数え、封筒に詰めて倉吉市シルバー人材センターに搬入する活動を行っています。

私たちと一緒に活動に参加して下さる方をお待ちしています。

- ★とき 9月28日(火) 10:00～12:00
- ★ところ 倉吉福祉センター (福吉町1400)

【問合せ・申込先】 地域福祉課 (☎23-5600)

ミニギャラリー展示のご案内

8月は小鴨地区の切絵を楽しむ会の作品が展示されました。色彩豊かなものから風景など細かい部分まで表現されたものまで、一つ一つが細やかに丁寧に仕上げられていて、思わず見入ってしまう切絵ばかりでした。



9月は上北条地区の作品を展示します。